

青い波北陽台

令和2年12月28日 発行
長崎県立長崎北陽台高等学校
西彼杵郡長与町高田郷3672
TEL 095-883-6844
FAX 095-883-0776
発行責任者 西田 哲也

「自分が創りたい社会」とは

教頭 川原 智司

東京オリンピックの開催や「2030（にいまるさんまる）」（平成15（2003）年に政府が指導的地位に占める女性の割合を2020年までに30%にするとして掲げた目標）といったスローガン等で、一つの節目として意識された令和2年（2020）年は、残すところあと数日で幕を閉じようとしています。

既に本校のホームページに掲載されておりますが、去る12月5日（土）に長崎大学中部講堂で開催された同大学主催の「令和2年度女子中高生の理系進路選択支援プログラム（長崎大学リケジョ育成プログラム）『志セミナー』」に、本校理数科2年の城台和奏さんが、女子高校生を代表して、パネリストの一人としてシンポジウムに参加しました。

城台さんは、「自分が創りたい社会」について、「若者を中心に男女の在り方についての考え方は変わってきている。」と分析した上で、「理系を選択する女子が出てきて、そうした方が特別な扱いをされることから『リケジョ』という言葉が出てきたと考えられ、『リケジョ』という言葉を使い続けることから理系は男子というイメージがまだ残ってしまっていると思う。性別に関係なくそれぞれが好きな仕事に就くことや行いたいと思うことができる世の中でありたい、延いては多様性が受け入れられる社会になって欲しい。」と自身の考えを発表しました。



シンポジウムの様子
(左側から2番目が城台さん)

また、シンポジウムを傍聴していた理数科2年で生徒会副会長の元村遼人君は、全体の場において、「『リケジョ』という言葉自体が古い価値観ではないかと感じている。」と言及するとともに、本校における近年の生徒会活動にも触れ、「人の前に出るということについては、男女の差はないと捉えている。」という所感を述べました。

さらに、他のパネリストから、「仕事においても、文系と理系の境目が非常になくなってきているということ認識しておいて欲しい。」という発言があり、最後に本会の進行を務めた長崎大学生涯教育センターの教授は、参加していた中高生に対し、「自分の進路選択の幅を狭く考えないで欲しい。これから様々な分野が出てくるであろうし、職種も広がっていく。その中で自分がやりたいこと、あるいは一生取り組んでみたいことを見つけ、そこで働いていくことがより良い生き方ではないか。」というアドバイスを送りました。本シンポジウムの切り口は「女子中高生の理系進路選択」ということでありましたが、パネリストの中には行政や企業の代表者も含まれており、会場に足を運んだ生徒にとってはこれからの社会及び学びの在り方を考えていく上で貴重な機会となったことと思われます。主催者によると、今後、当日の

録画を長崎大学のホームページに掲載する予定であるということですので、是非閲覧していただきたく存じます。

さて、本年度も終盤に入り、3年生にとっては高校生活の総決算に挑む重要な局面を、1・2年生にとっても1年間の学びを総括していく時節を迎えます。学校の教育活動については、新型コロナウイルスの感染状況等を勘案し、学校行事等において年度当初の予定を必要に応じて見直しを行いながら進めているところです。年末年始についても、例年とは異なる静かな動きになることが想定されますが、この時期の新聞やテレビ等においては未来の展望に関わる記事や番組が取り扱われたりします。特に1・2年生においては、新たな年を迎えるに当たり、それぞれが自己の生き方と社会や世界との関わり方を考えるとともに、職業選択や大学等での修学に対する理解を深めていくことを期待します。

2年理数科 ～企業研修～

12月4日（金）2年理数科は株式会社 西日本流体技研、株式会社 九州テン佐世保工場で企業研修を行いました。西日本流体技研では世界トップ性能の船型開発や、幅広い分野の研究開発を支える大型試験水槽を見学させていただきました。水流を発生させている水槽に手を入れさせてもらい、水流の強さや、抵抗の違いを体験させていただきました。大型水槽での実際の研究の様子も見せていただき、企業が持つ独自技術を肌で感じることができました。九州テンでは、私たちの生活を支える無線通信機器を生産する大型ラインの見学をさせていただきました。また、社会人として大切なことや、学生時代にやっておくべきことを講話していただきました。仕事に誇りを持って勤務している研究員の方々のお姿や講話にふれることで、自らの職業観や勤労観を醸成させる、実りある一日となりました。



3年連続19回目 花園出場決定！ ～いざ花園へ！～

第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会に本校ラグビー部が3年連続19回目の出場を決めました。先日行われた抽選の結果、12月27日の1回戦で函館ラサール（北海道）と対戦することが決まりました。出場に際しまして多くの方からの物心両面からの激励等をいただきました。ありがとうございました。今年度はコロナウイルス感染拡大の影響により、例年のように花園での希望者による応援はかかないませんが、今年も昨年に引き続き、全国大会で青い旋風を起こしてくれるものだと信じています。

ぜひ、北陽台ラグビー部の応援をよろしくお願いします。

ラグビー部主将 大町君より

自分たちのベストを尽くして、地域や応援してくださる方々へ勇気を届けられるように頑張ります。応援よろしくお願いします。



健脚くらべ ～琴の尾岳を目指して～

12月11日(金)、今年も本校の伝統行事「健脚くらべ」が行われました。日頃の体育の8分間走等で鍛えた持久力を発揮し、1・2年生554人が琴の尾岳を折り返す厳しいコースを走破しました。体力的にきつくなる、最後のチェックポイントであるふれあい広場では、班のメンバーで励ましあい、最後までがんばろうとする姿が見られ、クラスの絆も深まったことと思います。

<総合>

1位:2年2組 2位:1年6組 3位:2年3組

<男子>

1位:4組1班 2位:2組1班 3位:1組1班

・2年

1位:6組1班 2位:5組1班 3位:3組1班

<女子>

・1年

1位:5組1班 2位:6組1班 3位:7組1班

・2年

1位:3組1班 2位:2組1班 3位:1組1班



各学年から～主任の熱いメッセージ～

【1学年】

「令和2年から令和3年へ」

1学年主任 下村 かおり

先日、通勤時に、今年の流行語大賞にノミネートされ、映画の興収記録が次々に更新されている「鬼滅の刃」の魅力について専門家に尋ねてみましょう、というラジオキャスターの声が耳に入ってきました。噂によると、世界的な人気を誇るマンガ“One Piece”を凌ぐ勢いのある作品であるとか。以前から何がそんなに魅力なのだろう、と気になっていました。コメンテーターとして出演されていた某大学の准教授によると、「鬼滅の刃」の魅力は各キャラクターの力強い台詞で、幅広い年代層から多大な支持を得ているとのことでした。鬼という理不尽極まりない存在のいる世界で押し潰されそうになりながらも、非常に強いレジリエンスを持つ主人公たちが立ち上がっていく。その時に彼らが発する言葉が自己肯定感を

高め、人心を掴んでいるというのです。コロナ禍で感じている閉塞感の打破をイメージさせてくれるとも述べられており、この冬読んでみようかなという気になりました。

令和2年も幕を閉じようとしています。激動の1年でしたが、来年は良いことがたくさんある年にしたいですね。皆さん、どうぞ良い年をお迎えください。

【2学年】

『2年3学期＝3年0学期』

2学年主任 守 慶直

早いもので今年度も残すところ3ヵ月となりました。1学期、2学期は例年通りの学校生活を送ることができず、部活動や学校行事では我慢の日々が続きました。皆さんが感染対策を頑張ってくれるおかげで今の学校生活があると思います。ありがとうございます。現在は感染が全国的に増加傾向にありますが、できる限りのことを行い、今のクラスで過ごす残り3ヵ月を有意義なものにしてほしいと願っています。

2年生の3学期は、3年生を迎えるための準備期間『3年0学期』です。現在の3年生は受験を間近に控え、1分1秒を大切に受験勉強に励んでいます。受験勉強のほとんどは特別なことではなく、教科書の基本的なことを身につけておくことが重要です。来年を見据えて安易に欠席や遅刻することなく、日々の授業や課題など一つひとつのことを大事にし、力をつけていきましょう。

【3学年】

「踏ん張りどころ」

3学年主任 林 圭介

年の暮れも押し迫ってきました。2学期の授業も終わり、共通テストまでの日数が、かなりの重圧を与える頃となってきていると思いますが、今までの自分の努力を信じ、残された時間を前向きに有意義に過ごしていきましょう。年末も年始もないような過密なスケジュールです。相当疲れもたまっていくと思いますが、ここが踏ん張りどころです。共通テストの前と後では、時間の価値や濃度は違ってきます。ここでやらなきゃ意味がないわけで、後悔するような時間の使い方にならないように心掛けましょう。寒さが強まり、新型コロナウイルスの感染拡大も心配されています。体調管理には十分気をつけなければいけませんね。

「冬来たりなば春遠からじ」という、よく言われる言葉があります。この寒さが少しずつ緩んでいく頃に、君たち3年生が、思い描いている進路先を勝ち取り、明るい未来に向けて一步を踏み出していく。そんな希望を心に抱きながら、頑張ってください。

1月の主な月間行事予定

3日(日)、4日(月) プレテスト(3年)

5日(火)、6日(水) 自学(3年)

8日(金) 始業式・校内実力(1・2年)

9日(土) 土曜自学(全学年)

12日(月) 校内実力試験(2年)

14日(木) 凧あげ大会(2年、午後)

15日(金) 3年生⑤まで、放課後会場下見

16日(土)・17日(日) 大学入学共通テスト(3年)

16日(土) 校外実力試験(1・2年)

17日(日) 校外実力試験(2年)

19日(火) 特別編成授業開始

24日(日) 3年面談開始

30日(土) 土曜自学(1・2年)